

2022年4月20日

京葉ガス株式会社
京葉ガスエネルギーソリューション株式会社

「こもれびファンド1号」における 稼働済み太陽光発電所への追加出資について

京葉ガス株式会社（所在地：千葉県市川市、代表取締役社長：羽生 弘、以下京葉ガス）と京葉ガスエネルギーソリューション株式会社（所在地：千葉県市川市、代表取締役社長：吉岡 比呂志、以下京葉ガスエネルギーソリューション）は、株式会社 Looop（所在地：東京都台東区、代表取締役社長：中村 創一郎、以下 Looop）と、稼働済み太陽光発電所を投資対象とするファンド「こもれびファンド1号」へ追加出資いたしました。

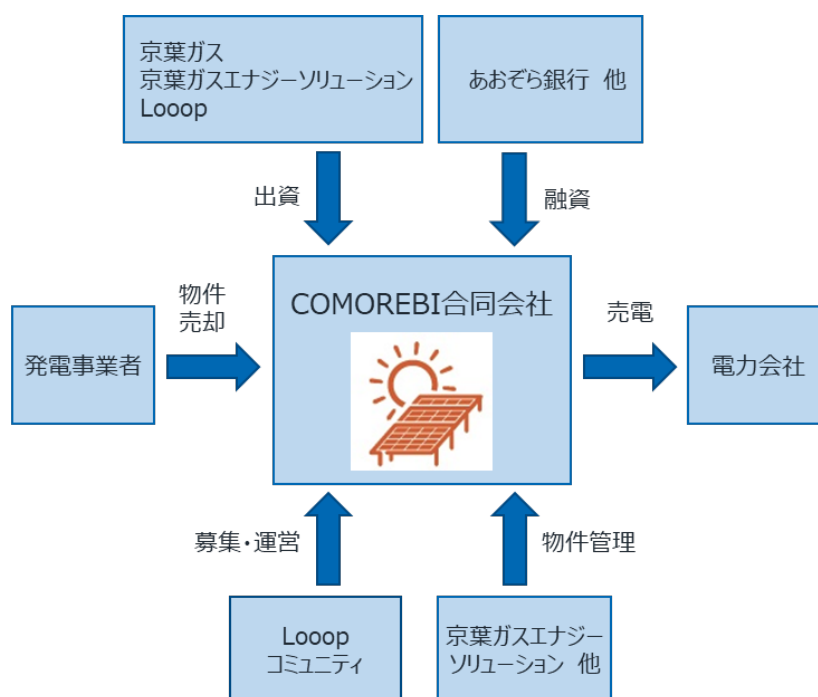


京葉ガスは「長期経営ビジョン 2030・中期経営計画 2022-2024」で掲げた重点戦略の一つである「低炭素・脱炭素社会への貢献」を推進するため、グループ会社とともに“オール京葉ガス”として、太陽光発電設備などの再生可能エネルギー電源の開発・投資を進めております。

その取り組みの一つとして Looop の完全子会社である株式会社 Looop コミュニティ（以下 Looop コミュニティ）が組成する国内の太陽光発電所を投資対象とするファンド「こもれびファンド1号」に2021年9月に初回出資、今回で2回目の出資となります。今後、2023年3月までに順次追加組入を行い、資産総額累計50億円での運用を計画しています。

京葉ガスは、今後も再生可能エネルギー電源の開発・投資を推進し、低炭素・脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

《本ファンドの概略スキーム図》



《こもれびファンド1号の概要》

名称：こもれびファンド1号

匿名組合員：京葉ガス株式会社

京葉ガスエナジーソリューション株式会社

株式会社 Looop

私募集扱業者／アセットマネージャー：株式会社 Looop コミュニティ

組成期間：2021年9月～2023年3月

適用期間：最長20年間

投資対象：日本国内の稼働済み太陽光発電所

ファンド規模：資産総額50億円（予定）

《追加組入アセット概要》

事業用地	発電能力	発電開始時期	売電先
石川県かほく市（約1.8ha）	1,376.3kW	2018年9月	北陸電力送配電株式会社
茨城県水戸市（約0.9ha）	660.0kW	2016年3月	東京電力エナジーパートナー株式会社
栃木県小山市（約1.2ha）	909.5kW	2020年3月	東京電力パワーグリッド株式会社
千葉県佐倉市（約2.1ha）	1,011.6kW	2015年5月	東京電力パワーグリッド株式会社
千葉県香取市（約1.7ha）	1,011.8kW	2015年11月	東京電力パワーグリッド株式会社
鹿児島県日置市（約0.8ha）	485.1kW	2014年1月	九州電力送配電株式会社
合計	5,454.3kW		

<参考>

【会社概要】

京葉ガスエネルギーソリューション株式会社

■代表者：代表取締役社長 吉岡 比呂志

■所在地：千葉県市川市鬼高4丁目3番5号

■設立：1979年10月1日

■事業内容：

- ・都市ガス、液化石油ガス、工業ガス、石油精製、石油化学、化学工業、食品産業、原子力など各種装置、流通・備蓄設備、産業公害防止装置、環境保全装置、その他の装置並びに設備、機器に関する業務
- ・再生可能エネルギー（太陽光、小水力、風力、バイオマス等）による発電事業 など

株式会社 Loop

■代表者：代表取締役社長 中村 創一郎

■所在地：東京都台東区上野三丁目24番6号 上野フロンティアタワー

■設立：2011年4月4日

■事業内容：

- ・太陽光発電所システムの開発・販売・設置・工事・管理・メンテナンス
- ・自社太陽光発電所の設置・管理 など

株式会社 Loop コミュニティ

■代表者：代表取締役 桔梗 聡

■所在地：東京都台東区上野3丁目23番6号

■設立：2012年10月1日